

芝生で遊ぼう
～五明幼稚園～

発見や気づきがあふれる芝生（6月）



芝生の緑が深まるにつれて、雑草もぐんぐん生長しています…。教師が草を抜く様子を見て、子どもたちも一緒に草抜きをしてくれています。芝生を大切にしようとする教師の気持ちは、言葉で表さなくとも子どもたちにしっかりと伝わっています。

ふかふかの芝生に座り込み、感触や匂い、温かさを感じる。五感を通して自然と触れ合い、開放感を味わう場面が生まれています。



雨の日、土の上はドロドロになってしましますが、芝生の上は水もたまらず、子どもたち自身も歩きやすさを感じている様子。進んで芝生の上を歩こうとしたり、降園時も芝生の上に集まったりしています。

また、雨あがりには霧がかかり、芝生の緑がかすんで真っ白になることも。気候によって起こる様々な事象も、芝生の上ではより体感できるのではないかと感じます。



6月上旬に梅雨入り。中旬からは、雨模様の空が広がっています。雨の日にはカエルの声が聞こえてくる芝生。歩くとピチャピチャと音をたてる芝生。霧がかかって白くなる芝生。芝生が見せる様々な変化から、子どもたちの中に新たな発見や気づきが生まれています。